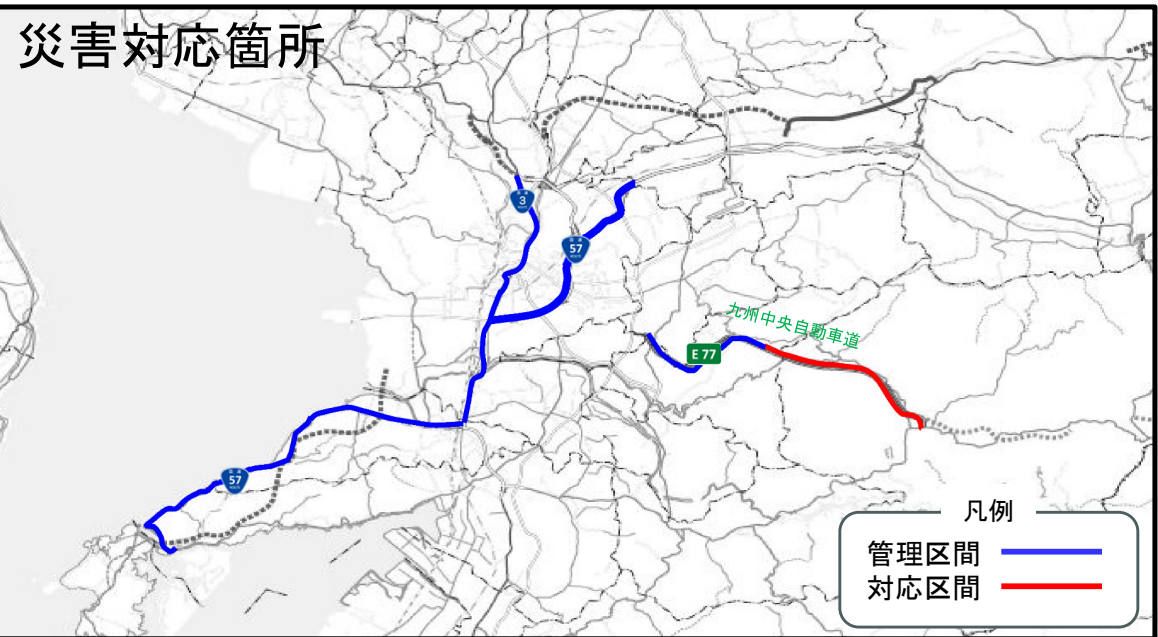


- (被害状況): 令和8年2月7日から8日にかけて冬型の気圧配置が強まり、それに伴う降雪による影響で凍結防止剤散布などの雪寒対応が必要となった。
- (対応状況): 雪寒対応として、凍結防止剤の散布などを行い交通機能が麻痺しないよう予防処置を行った。



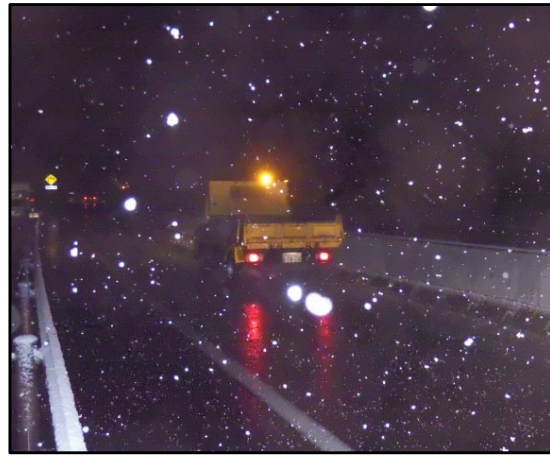
(株)協信総業
高橋 秀太氏

九州中央道の雪寒対応出動要請があり、「ふみふみ隊」として対応を行いました。専門業者による凍結防止剤散布後、撒いた薬剤をダンプトラックで踏み潰す除雪作業を行いました。今年度一番くらいの降雪で中央道も通行止めになるのではないかとおりましたが、事前に打ち合わせした通り、現地での適格な各業者への指示のおかげで、無事に除雪作業を終え、安全な路面を維持することができました。作業を終え帰宅する際は、多くの車が安全に通行できていたので良かったです。

降雪状況

凍結散布剤散布状況

「ふみふみ隊」による後方支援状況



- (被害状況): 令和8年2月7日から8日にかけて冬型の気圧配置が強まり、それに伴う降雪による影響で凍結防止剤散布などの雪寒対応が必要となった。
- (対応状況): 融雪剤散布後に4tダンプトラック、2tダンプトラック×2台の計3台で積雪箇所をふみふみし、積雪箇所の除雪を行った。

災害対応箇所



降雪状況

凍結散布剤散布状況

「ふみふみ隊」による後方支援状況



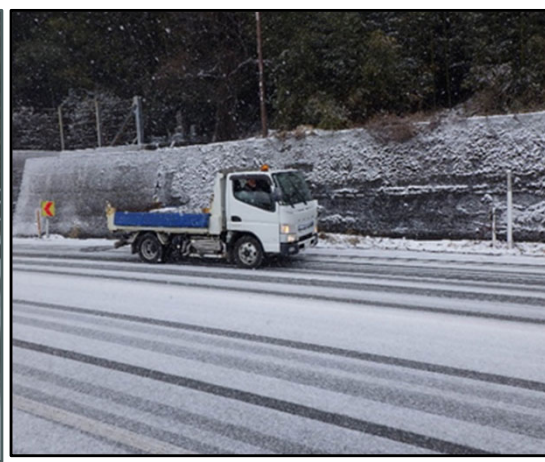
(株)肥後建設社
寺尾 健二氏

大雪の恐れがある際、道の駅波野から県境までを「ふみふみ隊」として活動しております。

ふみふみ隊は(ダンプトラック等で)凍結防止剤散布車と連携し融雪作業を行い路面凍結防止を行っております。

しかし、それでもスリップ事故や立ち往生等ございますので積雪・凍結時のノーマルタイヤでの通行は大変危険ですので冬タイヤの着用とタイヤチェーンの携行をお願いします！

最後にこれからも、災害協力業者として県民そして観光客の皆さんが安心して利用できるインフラを維持していきたいと思っております。



- (被害状況)・・・令和8年2月7日～2月8日にかけて、鹿児島国道管内において大雪注意報が発表された。国道225号峯尾峠において降雪及び積雪が確認されたため、通行障害が発生することを予測し、予防的に通行止めを実施した。
- (対応状況)・・・走行可能な状態を確保するため、凍結防止剤散布や10tダンプによる走行除雪を行い早期の交通開放に努めた。



走行除雪状況



凍結防止剤散布状況



渡邊 伸一

事前に、鹿児島国道事務所からの雪寒対応の要請を受けていた為、現地での凍結防止剤の散布・10tダンプによる走行除雪の作業をスムーズに行うことができ、通行車両の安全を確保することが出来ました。



田原 裕樹

鹿児島国道事務所からの雪寒対応の要請を受けて作業する回数も増え、現地での凍結防止剤の散布・10tダンプによる走行除雪の作業にもプロとしての目線や熟練された作業により、よりスムーズに的確な散布量・十分な安全を確保しての作業をすることが出来ました。